


## 平成 30 年度 地域貢献活動支援報告書

地域イノベーション推進機構長 殿

所 属 生物資源学研究科  
氏 名 酒井 俊典

活動テーマ	伊賀地域における農地地すべり概成判断に向けた支援活動
実施期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日
活動内容	<p>(1) 具体的な活動実施内容 三重県内で唯一の農地地すべり防止地区である府中地区を対象に、地すべり対策事業で施工されたアンカーの健全性調査を実施するとともに、地すべり概成に向けて必要な知識を得るための講演会を開催し、地すべり対策事業を基に地域の防災・減災に向けた取組みを支援する活動を行った。</p> <p>(2) 地域への貢献（地域の発展・活性化への寄与，広がり） 国が進めている、既存施設の長寿命化計画におけるアンカーの維持管理のあり方について、県だけでなく市等の行政職員に対し講習会・講演会を行うとともに、加えて行政サイドだけでなく一般に向けた地すべりに関連する防災・減災に関する講演会を開催し、地域の安心・安全に向けた防災・減災意識の向上・発展に寄与し貢献した。</p> <p>(3) 共同実施者との連携状況 共同実施者の三重県伊賀農林事務所職員とは密に連携を取るとともに、あわせて伊賀市とも連携を図り、講習会・講演会には多く参加いただいた。また、地すべり事業並びに雨量規制等を含めた日頃の防災・減災に対する取組みについて多くの意見交換を行い、本連携により地すべり概成に向け新たな方向性を示す足がかりになったと考える。</p> <p>(4) 大学の教育・研究成果のかかわり 申請者は、地すべりを含めた地盤災害に関する教育・研究を進めており、今回の活動により、地域との連携をさらに密に取ることで多くの情報を得ることができた。また、研究フィールドとして現地調査結果を行い、その研究成果は大いに研究・教育に反映できると考えている。</p> <p>(5) イベント等開催実績（名称，実施場所，参加人数等） ・2018年6月8日～6月9日：「グラウンドアンカー工のり面の現地調査」 伊賀市府中地区，参加者 39 名 【プログラム】 <u>地すべり地区に施工されたグラウンドアンカーのリフトオフ試験による残存引張り力調査</u> 三重大学大学院生物資源学研究科教授 酒井俊典 (合)アンカーアセットマネジメント研究会</p>  <p style="text-align: center;">アンカー調査研修会</p> <p>・2018/9/21：「グラウンドアンカー工の調査と維持管理に関する報告会」 三重大学伊賀サテライト伊賀研究拠点，参加者 31 名 【プログラム】 14：30～15：00</p>

アンカーの健全度調査について  
東邦地水(株)副技師長 石川昌幹  
15:00~15:30  
伊賀市土橋地区のアンカー調査結果について  
川崎地質(株)課長 高梨俊行  
15:45~16:15  
アンカーの破断試験について  
三重県伊賀農林事務所技師 平田晃真  
16:15~16:45  
アンカーの維持管理について  
三重大学大学院教授 酒井俊典



アンカー調査報告会

・2018/12/7:「自然災害に備えた文化財の保全技術に関する講演会」,  
三重大学メープル館, 参加者 34 名

【プログラム】

基調講演

13:20~14:20

遺跡からみる古代の自然災害リスクマネジメント

山口大学大学院創成科学研究科教授 鈴木素之

講演会 1 (文化財の保護と被災事例)

14:30~14:50

文化財保護と防災・復旧について

三重県教育委員会事務局社会教育文化財保護課

記念物・民俗文化班主幹 新名強

14:50~15:10

熊野古道で発生した自然災害の事例報告

御浜町建設課係長 古根川竜夫

15:10~15:30

文化遺産サイトで発生した自然災害の事例報告

立命館大学総合科学技術研究機構専門研究員 石田優子

講演会 2 (文化財の土木的対策)

15:50~16:10

景観保全に配慮したジオファイバー工法と文化財への適用事例

日特建設(株) 美甘浩一

16:10~16:30

景観に配慮した法面保護工法

(株)TMS 柔構 清水明彦



文化財保全技術講演会

・2019/1/15:「地すべり防止対策と概成にする講演会」, 三重大学伊賀  
サテライト伊賀研究拠点, 参加者 52 名

【プログラム】

14:30~15:00

農地地すべり府中地区の概要と対策

三重県伊賀農林事務所農村基盤室

(基盤整備 2 課) 主幹 川北幸洋

15:10~15:50

農地地すべり防止対策の概要

農林水産省東北農政局防災課課長 西尾利哉

16:00~16:40

地すべり対策の立ち上げから概成まで

農林水産省東北農政局農村環境課地質官 楠本岳志



地すべり概成講演会

・2019/3/7:「UAV の利用に関する講習会」, 三重大学伊賀サテライト  
伊賀研究拠点他, 参加者 25 名

【プログラム】

13:30~15:00

土木におけるドローン, AI, IoT との付き合い方

高知工科大学大学院工学研究科基盤工学専攻社会システム工学コース

教授 高木方隆

UAV デモ飛行  
15:30～16:30  
於：上野都市ガス株式会社ゆめが丘工場  
UAV 実機によるデモと解説  
東邦地水株式会社 技術本部技術部 石川昌幹  
玉野総合コンサルタント株式会社  
地球環境部地盤環境課 長谷川謙二



UAV 講習会

(6) これまでの取組みによって得られた具体的な成果について  
地すべり概成に対して十分な情報を得ていなかった県・市が、今後地すべり地区の概成に向けた施策を実施するに当たり、本連携は大きな意味を持つものとなっている。また、本連携は防災・減災に対し県・市の他の事業にも大いに反映されることが出来るものとなる。あわせて、行政だけでなく地域の一般に向けた地すべりに関連する防災・減災に関する講演会の開催は、地域の安心・安全に向けた防災・減災に対する意識向上に対しても大きく寄与できたと考えている。